



ALL ROUND CHOICE

オールラウンドチョイス

■ 金型設計 金型開発 射出成形 アセンブリ



總公司

地址：台中市神岡區中山路 667 巷 28 號
電話：+886-4-25611415
傳真：+886-4-25610803

Headquarters

No.28, Lane 667, Jhongshan Rd., Shengang Dist.,
Taichung City 429, Taiwan R.O.C.
TEL : +886-4-25611415
FAX : +886-4-25610803

鋒淵模具廠

地址：台中市神岡區中山路 667 巷 26 弄 32 號
電話：+886-4-25611415
傳真：+886-4-25628654

Molding Factory

No.32, Alley 26, Lane 667, Jhongshan Rd.,
Shengang Dist., Taichung City 429, Taiwan R.O.C.
TEL : +886-4-25611415
FAX : +886-4-25628654
Email : feng-yuan@umail.hinet.net
Website : www.luntai.com.tw



常に顧客第一、製品第一、お客様の信頼できるパートナーをモットーに、日々進化するために精進し続けます。
また、世界的視野と人間尊重の経営を基本とし、普遍的な信用、信頼性をもつ誠実な企業運営を続ける。



会社案内



一貫作業なサービスを提供

綸泰企業は台湾の金型業界においてリーダー的な存在で、高精度のプラスチック金型の設計製造を行っています。この30何年間で数多くの精密金型を世界へ輸出を果たし、また我が社は完備な金型製造設備を持ち、十分な専門知識及び安定且つ信頼できる品質のもとに、競争の激しい金型業界において、短納期及び低価格でお客様に提供し続けています。

我々は自分の技術を磨き、より良いサービスをお客様に提供出来るよう努力しなければならないと考えております。
近い将来、御社の仕事のパートナーになるのを期待します。



会社沿革

1980	“ 南泰塑膠廠 ” として創業
1985	プラスチック金型工場を設立
1989	社名を“ 綸泰企業股份有限公司 ” に変更
1993	YAMAHA VA/VE 特別優秀賞を獲得
1995	CNC マシニングセンター、大型三次元測定機を購入 YAMAHA 総合評価賞、優良メーカー賞を獲得
1996	CAD / CAM 事業部を設置
1998	金型工場の生産力をアップするため 2000 坪の工場を購入。 CNC マシニングセンターを 2 台購入
2002	大型型合わせ機を購入
2004	” 鋒淵專業模具製造廠 ” を設立
2005	大型 CNC 高速マシニングセンター 2 台を購入
2006	モールドフローソフト、汎用フライス盤、金型反転機を購入
2007	ISO 9001 2000 認証を取得 TOLTEC 顕微鏡測定機，NC 高速加工機，TESA 三次元測定機。
2010	門型 NC 加工機、300T 型合わせ機を購入
2014	門型 NC 加工機 (加工範囲 3000*2000) を購入
2018	3D プリンターを購入



金型の作製日程及び精密度を確保するため、独自の SOP を設定し、この SOP のもとにお客様と何度も検討して、お客様が満足できる製品に仕上げます。

金型製造 プロセス

金型製造設備

主な加工設備 /
CNC マシニングセンター
放電加工機
フライス盤
ワイヤーカット機

主な仕上げ加工設備 /
金型反転機
300T 型合わせ機
旋盤
研磨機
ラジアルボール盤

完備な
製造設備

マシニングセンター



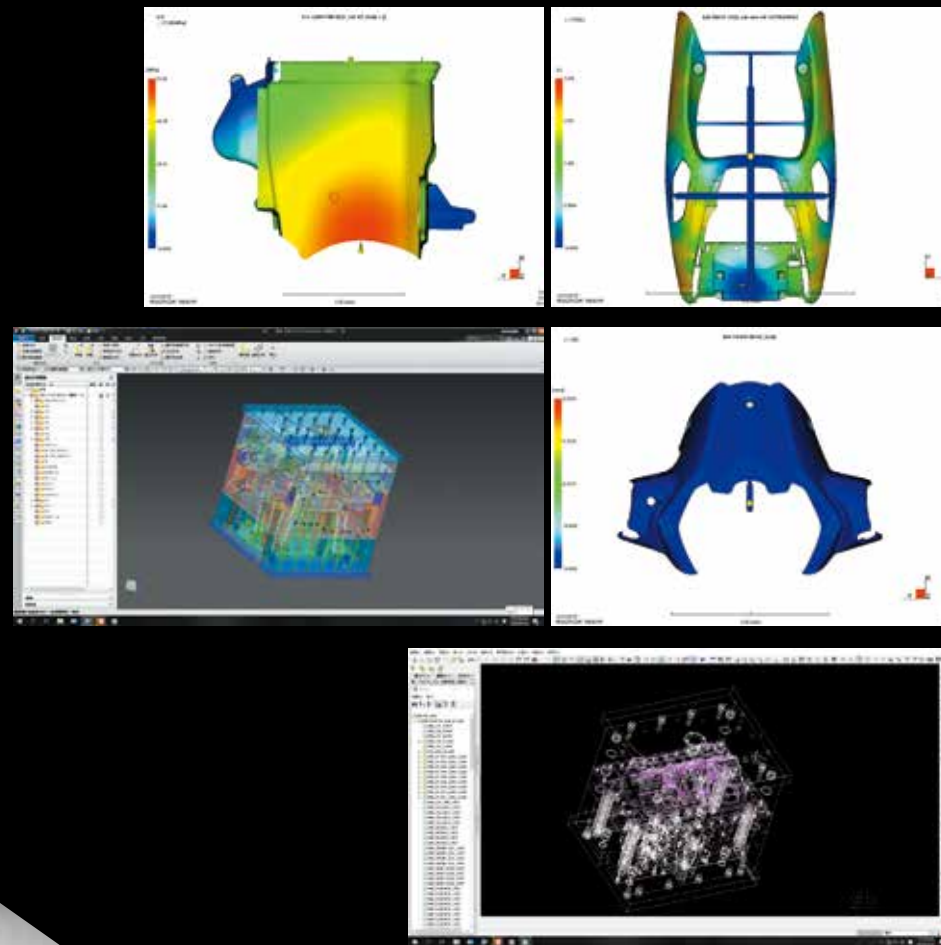
大型 CNC マシニングセンター



ワイヤーカット



金型設計 ソフト



CIMATRON
EUVLID
Pro/E EMX
AUTOCAD
MOLDFLOW MPI



品質管理

ゼロミス及び品質管理の実行性を追及するため、
全員品質管理体制を実施。

金型設計から、NC 加工などの工程で自主管理を
徹底的実行、また品質管理部門に大型三次元測定
機、卓式三次元測定機、顕微鏡測定機などの精密
測定器具で品質を厳密に管理し、細かいところま
で管理できる体制を整えています。

製品項目

我が社は顧客第一、品質第一の信念の基で、信頼できる高レベルな製品を生産しています。



オートバイ部品



ヘッドライト



中空成形キャリアー



農機具部品



オートバイ部品



ロボット部品

高精度な協力工場を選び
お客様のニーズに合わせより良い製品を提供するため、加工精度の高い協力工場を選び、共に
技術の向上を励みます。

自動車、オートバイの部品
光電類部品
3C 部品
家電製品類部品
事務機器類部品
農機具類部品